



仙台市泉区いづみのバス会社「宮城交通」のバス運転士うんてんし本間達也ほんま たつやさん(38)は、幼い頃からバスや電車などの乗り物が好きだったんだ。どうしてバス運転士になったのかな。仕事のやりがいも聞いたよ。(1面に関連記事)

小さい頃は川崎市で暮らしていました。カメラが趣味の祖父が、バスや電車でいろんな所に連れて行ってくれた記憶があります。ミニカーの「トミカ」や車のプラモデルで遊ぶのも好きでした。大きくなったなら車運転したい、どうせなら大きなバスを運転したい、と思っていました。今でもバスのトミカを集めているんですよ。宮城交通

# 大きな車への憧れを形に

## 本間達也さん (38歳・バス運転士)

のバスも含め20個ぐらいあります。

バスを運転するには大型2種の免許が必要ですが、私は大学生だった21歳のときに取得しました。就職を意識してというより、バスを運転したいという気持ちの方が強かったです。

大学卒業後の2010年4月に宮城交通に入社。初めてお客さんに乗せたのは、宮城県川崎町であった野外音楽フェス「ARABAKI ROCK FEST」の

会場と駐車場をつなぐシャトルバスです。

お客さんが乗ると、バスが一気に重くなりまりました。ブレーキを踏んでもすぐに止まらなくて「なんだ、これは」って驚きました。あのときの感覚は今も覚えています。

それから仙台市内の路線バスを担当し、21年から観光バスと高速バスを運転しています。観光バスはお客さんとの距離が近くて楽しいんです。小学校の修学旅行で、ガイドさんが上手に車

内の雰囲気盛り上げてくれ、子どもたちと仲良くなったこともありました。「運転士さん、サインちょうだい」「写真も撮って」と言われて。良い思い出として心に残っています。

私の場合、好きなことを仕事にでき、充実した日々を送らせてもらっています。やっぱり、この仕事は乗り物が好きな人に向いていると思いますよ。安全運転が第一なので、性格はおおらかな方がいいですね。



バスの前で笑顔を見せる本間さん(2月10日、宮城県富谷市)

石巻専修大卒。川崎市出身。いしのまきせんしゅう  
ほんま・たつや 川崎市出身。石巻専修大卒。21歳で大型2種免許を取得。2010年、宮城交通に入社。仙台市内の仙台営業所などを経て21年から仙台北営業所で勤務。

### 河北新報 ONLINE

受験生とご家族の「春」もサポートします!

サポート1

#### 特設サイト 宮城の高校入試



- check!
- 受験生とご家族に!これから高校受験に備えたいご家族も!
  - 宮城県の高校入試情報を、より早く、見やすく
  - 最新ニュースはもちろん、データと受験対策をまとめた特設サイトを公開中

独自 各教科の出題傾向や特徴的な問題を学習塾講師など受験のプロフェッショナルが動画で解説

有料プランご契約ですべてが読み放題!

### 花咲く新生活応援キャンペーン 実施中

長期ご契約で お申し込み期間 2026年2月13日~3月31日  
1000円分のQUOカード®が必ずもらえます!

- 詳細はこちら
- 河北新報を購読中の方  
新聞プラスプラン 初月無料  
500円/月(税込み)
  - 未購読の方  
オンラインプラン 初月無料  
3,400円/月(税込み)
- \*新聞プラスプランは新聞購読料を別途頂戴いたします。  
\*どちらのプランもお支払いはクレジット決済のみとなります。

### Coming Soon!

サポート2 データベース  
先生探せるDB

### みやぎの人事

●気になる教職員異動人事は3月下旬。小学校から高校まで、先生の名前や学校名で簡単らくらく検索できます。

check!